

試験検査成績書

第 LX80800011-1 号
平成 30 年 9 月 6 日

株式会社 ラングローブ 様

平成 30 年 8 月 28 日
ご依頼を受けました試験の結果は、下記のとおりです。

試験目的	除菌スプレーの殺菌効力試験
試験期間	平成30年8月30日～平成30年9月6日
特記事項	-----

株式会社 静環検査センター

静岡県藤枝市高柳2310番地
TEL 054-634-1000(代)



試料名 (製造年月日,ロットNo.等)	試験項目及び試験結果		
	<i>Escherichia coli</i> (大腸菌) CFU/mL	<i>Staphylococcus aureus</i> (黄色ブドウ球菌) CFU/mL	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> (緑膿菌) CFU/mL
菌無 50 ppm	10未満	3.0×10^1	10未満
菌無 100 ppm	10未満	10未満	10未満
菌無 200 ppm	10未満	10未満	10未満
以下余白			

試験菌

接種量^{※1}

生菌数測定方法^{※2}

Escherichia coli NBRC3972

5.3×10^6 CFU/mL

混釈平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)

Staphylococcus aureus NBRC13276

6.2×10^6 CFU/mL

混釈平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)

Pseudomonas aeruginosa NBRC13275

5.7×10^6 CFU/mL

混釈平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)

試験方法

試料液に試験菌を接種し、30秒間経過後の試料を試験溶液とした。

試験溶液1 mLをSCDLP液体培地(9 mL)に接種し、攪拌後の1 mLをシャーレに分取し
SCDLP寒天培地を用いて混釈し、培養を行った。

※1 試料中の菌濃度とした。

※2 結果は培養後に出現した微生物集落の計測値から算出した。